

令和4年度 市町村がん検診担当者等研修会

「沖縄県がん対策推進計画(第3次)」
全体目標

- 1 科学的根拠に基づく
がん予防・がん検診の充実

「健康おきなわ21 (第2次)」
重点的に取り組む事項

1. がん検診や健診の
定期的な受診 (精査受診)

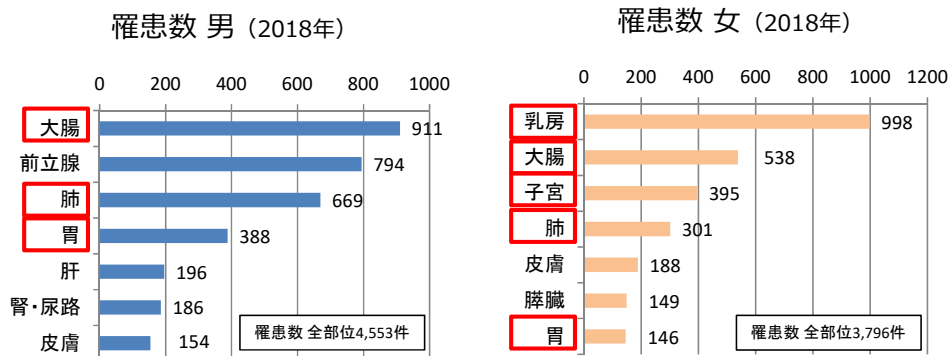


令和5年2月3日(金)
健康長寿課がん対策班

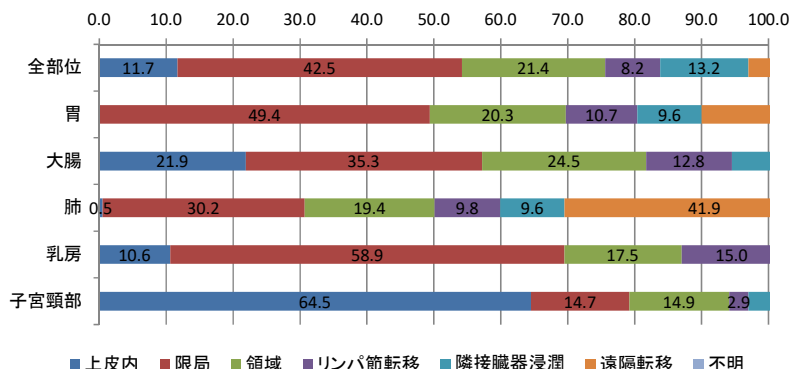
沖縄県におけるがんの現状

がん罹患状況

○ 令和3年度 沖縄県がん登録事業報告(平成30年の罹患集計)によるがんの罹患



○ 発見時の進行度(2018年)

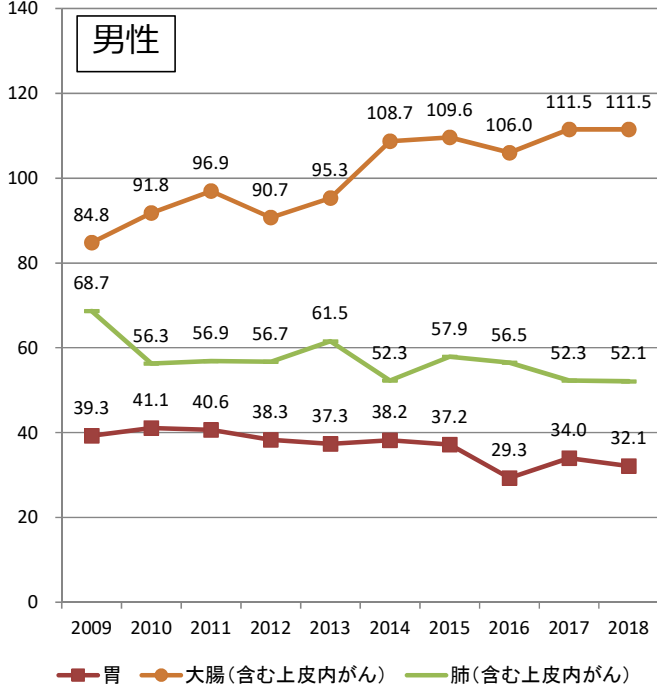


出典：令和3年度沖縄県がん登録事業報告
(平成30年(2018年)の罹患集計)

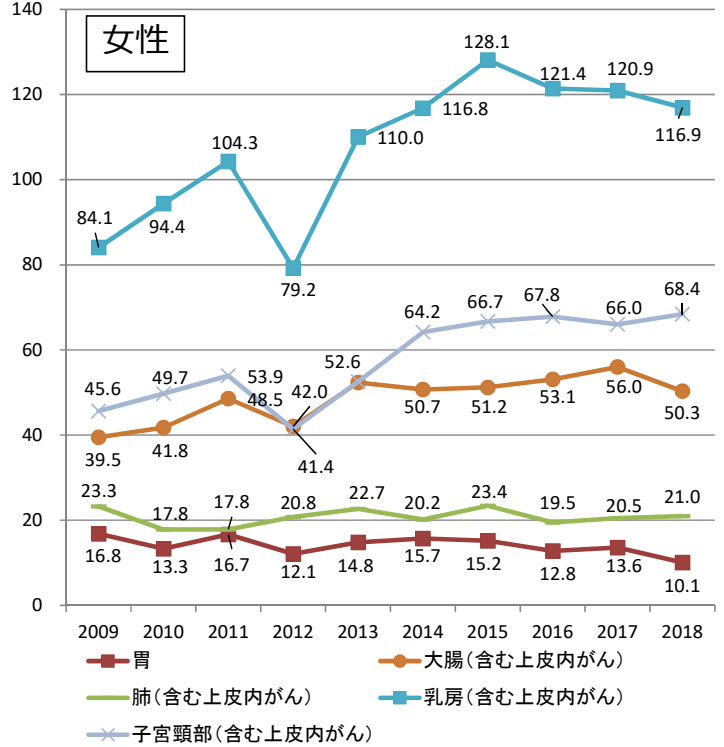
がん罹患状況

○ 令和3年度 沖縄県がん登録事業報告(平成30年の罹患集計)によるがんの罹患

年齢調整罹患率(部位別、人口10万人対、2009-2018年)



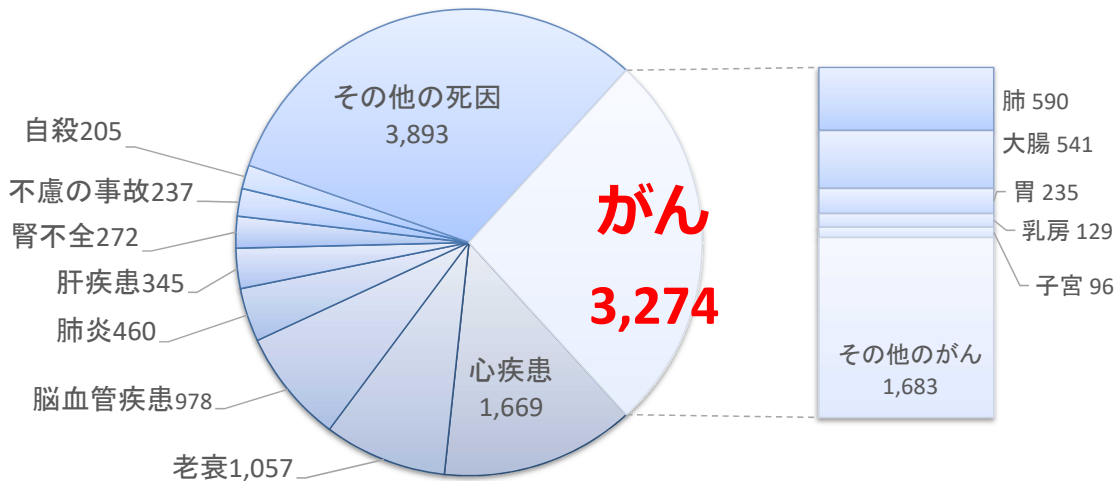
出典：令和3年度沖縄県がん登録事業報告(平成30年(2018年)の罹患集計)



がん死亡状況

○ 令和2年(2020年) 人口動態統計による死因別の死亡数

沖縄県の全死亡は12,390人。
 がんによる死亡数は3,274人で、26.1%を占めている。
 がんの内、部位別については、肺、大腸の順に多くなっている。

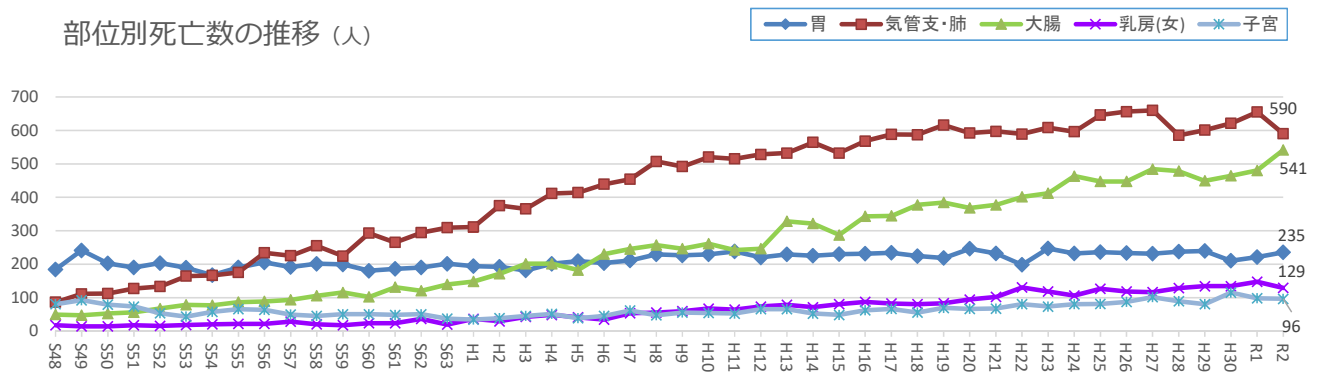


出典：令和2年人口動態統計(確定数)

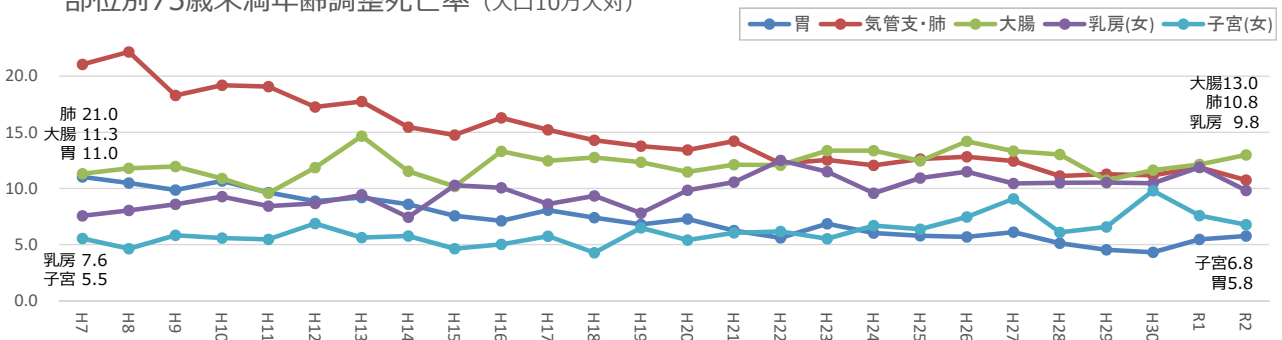
がん死亡状況

○ 死亡数・死亡率の推移（人口動態統計）

部位別死亡数の推移（人）

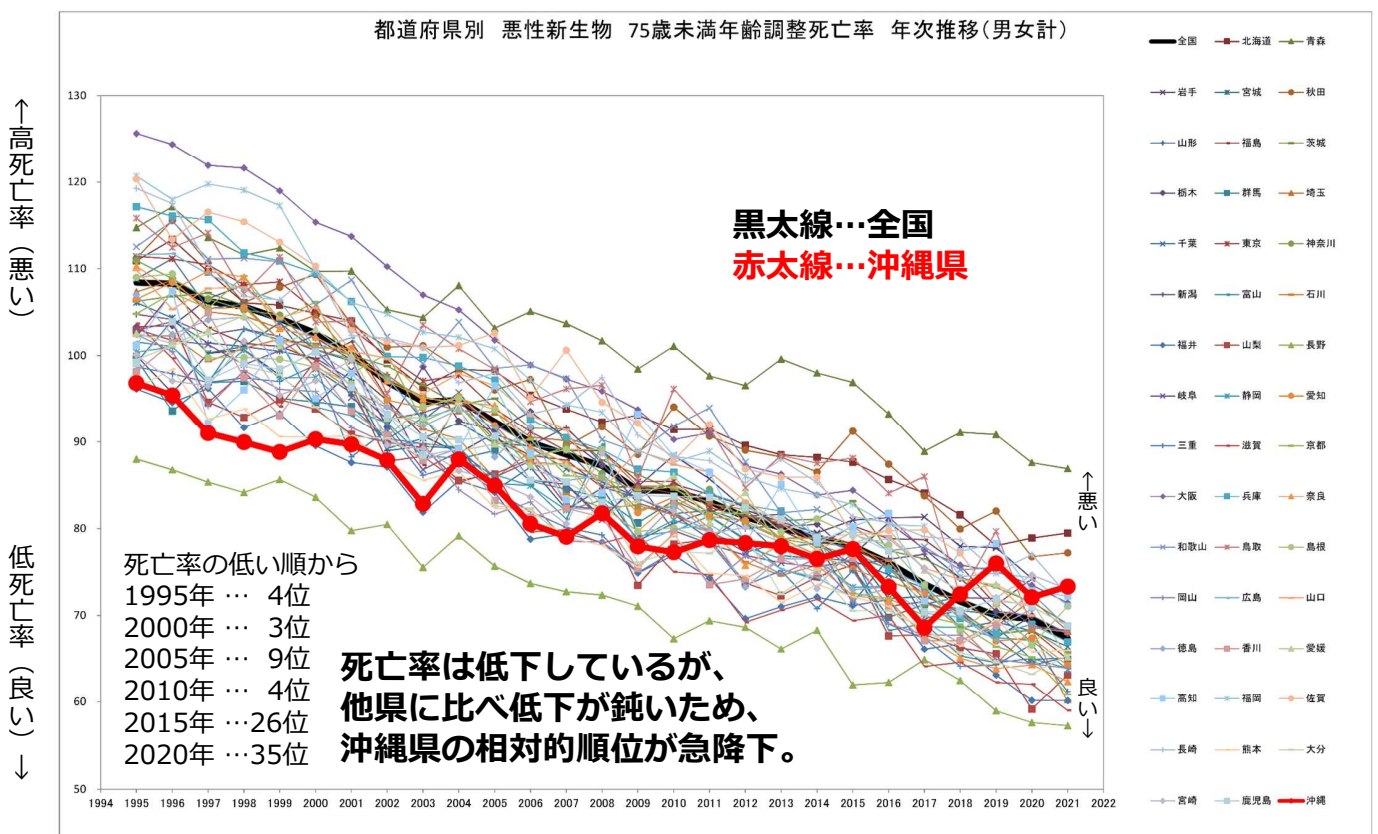


部位別75歳未満年齢調整死亡率（人口10万人対）



出典：令和2年人口動態統計・国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」

都道府県別がん死亡率の推移



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）→沖縄県で一部抽出加工

健康おきなわ21(第2次 H26~R4)

第3章 沖縄県の重点的に取り組む事項

健康・長寿おきなわを維持継承し、20-64歳の年齢調整死亡率を改善するために、平成24年度に実施された中間評価を踏まえ、優先度が高く、かつ効果が大きい下記の3つの項目について本計画では重点的に取り組みます。

1. 特定健診・がん検診の受診率向上

生活習慣病の発症予防を目的に実施している特定健診や、がんの早期発見を目的に実施しているがん検診は低迷しています。本県の死因の約50%を生活習慣病が占めており、自覚症状のない生活習慣病は、特定健診・がん検診を受けることが健康づくりの第1歩と考え、受診率向上と併せて特定保健指導実施率と精密検査受診率向上に取り組めます。

2. 肥満の改善(略)

3. アルコール対策(略)

重点項目	課題	目標
重点1 特定健診・がん検診の受診率向上	特定健診・がん検診の受診者が少ない(精密検査受診含む)	特定健診・がん検診受診率(精密検査受診率)の向上

第5章 健康づくりを推進するための4つの基本方針

1 生活習慣病の早期発見と発症予防と重症化予防

(1) がん

目標 がんの年齢調整死亡率の減少

現状・課題

- ①がん検診受診率、精密検査受診率ともに減少しています。(図12・13)
- ②男性の部位別75歳未満年齢調整死亡率の推移を見ると、肺がん、胃がんは改善傾向にあるものの、肺がんは依然として高い水準となっています。大腸がんは横ばいから漸増傾向にあり、高い水準で推移しています。肝がんは、大幅な改善が見られません。(図14)
- ③女性の部位別75歳未満年齢調整死亡率の推移を見ると、乳がんが増加し12.5人と高く、次いで大腸がんの順になっています。胃がんはやや改善傾向が見られますが、その他のがんは横ばいもしくは増加傾向を示しています。(図14)

出典：沖縄県「健康おきなわ21(第2次)～健康・長寿おきなわ復活プラン～」(H26.3)

県民のめざす姿(望ましい姿)

- 生活習慣(喫煙・飲酒・食事等)を見直し、がん予防実践(禁煙・適正飲酒・減塩・運動等)します。
- 定期的ながん検診を受診し、検診結果により精密検査が必要となった場合は受診し早期発見に努めます。

目標値(指標)

	項目	現状(H22年)	目標		出典
			前期(H29年)	後期(H34年)	
健康行動目標	◎がん検診受診率向上				地域保健・健康増進事業報告
	胃がん検診	6.7%	40%	50%	
	大腸がん検診	11.5%	40%	50%	
	肺がん検診	15.0%	40%	50%	
	乳がん検診	18.4%	50%	50%	
	子宮がん検診	21.9%	50%	50%	
◎がん検診精密検査受診率向上				地域保健・健康増進事業報告	
胃がん検診精密検査受診率	63.3%	100%	100%		
大腸がん検診精密検査受診率	56.0%	100%	100%		
肺がん検診精密検査受診率	61.0%	100%	100%		
乳がん検診精密検査受診率	72.6%	100%	100%		
子宮がん検診精密検査受診率	66.1%	100%	100%		
環境目標	◎がん検診の充実 がん検診の事業評価を行っている市町村数 (検診チェックリストの活用)	10市町村 (24%)	41市町村 100%		地域保健・健康増進事業報告

具体的取り組み

取り組み機関	具体的な内容
市町村	がん予防に関する正しい知識を普及する(パンフレットや市町村広報誌など) 特定保健指導や健康教育等で、喫煙者に対する禁煙支援を推進する がん検診受診率・精密検査受診率向上に効果的な方策を講じる(再動奨励など) がん検診を受診しやすい体制整備を行う
県	がん症予防等のイベント時に、県民へがん予防について普及啓発を行う 身近な医療機関で精密検査が受けられるよう、がん検診精密検査協力医療機関名簿を作成し、ホームページにて県民へ情報提供する がん検診における精密検査の未受診者の把握と受診勧奨の取り組みを推進するため市町村と体制整備に努める 市町村や検診機関へ検診従事者研修会を行う
学校等教育機関	がん予防につながる望ましい生活習慣の実践を支援する
保健医療関係団体	がん予防に関する正しい知識を普及する がん検診の定期的な受診の必要性を啓発する がん検診実施機関、要精密検査実施医療機関は、市町村が精密検査結果を把握できるよう協力する
事業主・医療保険者	がん予防や検診に関する正しい知識を普及する がん検診を受診しやすい環境づくりを行う(従業員へ市町村がん検診の情報提供)
その他(NPO・企業等)	がんの予防に必要な情報提供や環境づくりを実施する がん検診の普及啓発に協力する

がん検診事業の位置づけ

健康増進法

- 市町村は、健康増進事業で※省令で定めるものの実施に努める。(19条の2)
- 都道府県は、市町村相互間の連絡調整を行い、保健所による技術的協力、市町村に対する必要な援助を行う。(19条の3) ※省令(規則4条の2)で定めるもの=がん検診ほか

がん対策基本法

国及び地方公共団体は、がんの早期発見に資するよう

- がん検診の質の向上 (14条1項)
- がん検診に関する普及啓発 (14条1項)
- 必要かつ適切な診療を受けるための環境の整備 (14条2項)
- がん検診の実態の把握 (14条3項)

必要な施策を講ずるものとする

必要な措置を講ずるよう努めるものとする

がん対策基本法<抜粋>

(がん検診の質の向上)

第十四条 国及び地方公共団体は、がんの早期発見に資するよう、がん検診の方法等の検討、がん検診の事業評価の実施、がん検診に携わる医療従事者に対する研修の機会の確保その他のがん検診の質の向上等を図るために必要な施策を講ずるとともに、がん検診の受診率の向上に資するよう、がん検診に関する普及啓発その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 国及び地方公共団体は、がん検診によってがんに罹(り)患している疑いがあり、又は罹患していると判定された者が必要かつ適切な診療を受けることを促進するため、必要な環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

3 国及び地方公共団体は、前二項に規定する施策を効果的に実施するため、がん検診の実態の把握のために必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

日本の健診（検診）制度の概要

全体像

- 医療保険者や事業主は、高齢者の医療の確保に関する法律、労働安全衛生法等の個別法に基づく健康診査（健康診断）を実施。
- 市町村は、健康増進法に基づき、特定健診の対象とならない者の健康診査を実施するとともに、一定年齢の住民を対象としてがん検診などの各種検診を実施。（医療保険者や事業主は任意に実施）

妊娠・小学校就学前 生徒等 児童	母子保健法	<p>【対象者】 乳幼児、妊産婦</p> <p>【実施主体】 市町村 <1歳6か月児健診と3歳児健診は義務。妊婦健診、産婦健診は勸奨義務></p> <p>【費用負担】 ○乳幼児健診（1歳6か月児健診、3歳児健診）：国は地方交付税措置（自己負担なし） ○妊婦健診：国は地方交付税措置（自己負担なし。ただし市町村における費用負担額を超える部分は自己負担あり） ○産婦健診：国は1/2を補助（自己負担なし。ただし補助基準額（1回あたり5千円）を超える部分は自己負担あり）</p>	
	学校保健安全法	<p>【対象者】 在学中の幼児、児童、生徒又は学生 ※就学時健診については小学校入学前の児童</p> <p>【実施主体】 学校（幼稚園から大学までを含む）<義務></p> <p>【費用負担】 就学時健診：市町村の教育委員会負担、在学中の検診：学校の設置者負担（国は地方交付税措置など。自己負担なし）</p>	
39歳	医療保険の被保険者・被扶養者	労働者	その他
	医療保険各法（健康保険法、国民健康保険法等）	労働安全衛生法	健康増進法
40歳～74歳	<p>【対象者】 医療保険の被保険者・被扶養者（～39歳）</p> <p>【実施主体】 保険者 <努力義務></p> <p>【費用負担】 補助なし（自己負担は保険者の判断）</p>	<p>【対象者】 常時使用する労働者 ※労働者も受診義務</p> <p>【実施主体】 事業者 <事業主義務></p> <p>【費用負担】 事業者が全額負担 ※一定の有害な業務に従事する労働者には特殊健康診断を実施</p>	<p>【対象者】 住民（生活保護受給者等を含む）</p> <p>【実施主体】 市町村 <努力義務></p> <p>【種類】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康診査・保健指導（高齢者医療確保法に基づく特定健診の非対象者に対するもの） ○歯周疾患検診 ・骨粗鬆症検診 ○がん検診（胃がん、子宮頸がん、肺がん、乳がん、大腸がん） ○肝炎ウイルス検診 <p>【費用負担】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健康診査等（自己負担は市町村の判断） <ul style="list-style-type: none"> ・政令市：国は1/3補助 ・その他市町村：県の補助額に対し国は1/2補助 ○がん検診：国は地方交付税措置（自己負担は市町村の判断。ただし、子宮頸がん検診（20歳～）と乳がん検診（40歳～）は国の補助により初年度対象者の自己負担なし） ○肝炎ウイルス検診（自己負担は市町村の判断。ただし、40歳以上で5歳刻みの年齢層は国の補助により自己負担なし） <ul style="list-style-type: none"> ・政令市：国は1/3補助 ・その他市町村：県の補助額に対し国は1/2補助
	高齢者医療確保法	<p>※ 労働安全衛生法に基づく事業者健診を受けようべき者については、事業者健診の受診を優先する。事業者健診の項目は、特定健診の項目を含んでおり、労働安全衛生法に基づく事業者健診の結果を、特定健診の結果として利用可能</p>	
75歳～	高齢者医療確保法		
	<p>【対象者】 被保険者（75歳～）</p> <p>【実施主体】 後期高齢者医療広域連合 <努力義務></p> <p>【費用負担】 国は予算の範囲内で補助（自己負担は保険者の判断）</p>		

※上記の他、歯周疾患検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、がん検診を保険者や事業主が任意で実施・助成することがある。
出典／厚生労働省資料<https://www.mhlw.go.jp/content/10901000/000682242.pdf>

対策型がん検診に関する国からの補助金・交付税等（財源）

- ◎ 【地方交付税措置】 普通交付税：保健衛生費＞衛生諸費
R4:標準団体人口10万人あたり92,648千円(単位費用算定)
- ◎ 【国庫補助金】 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（補助率1/2）
R4:実施17市町村(右表参照→)

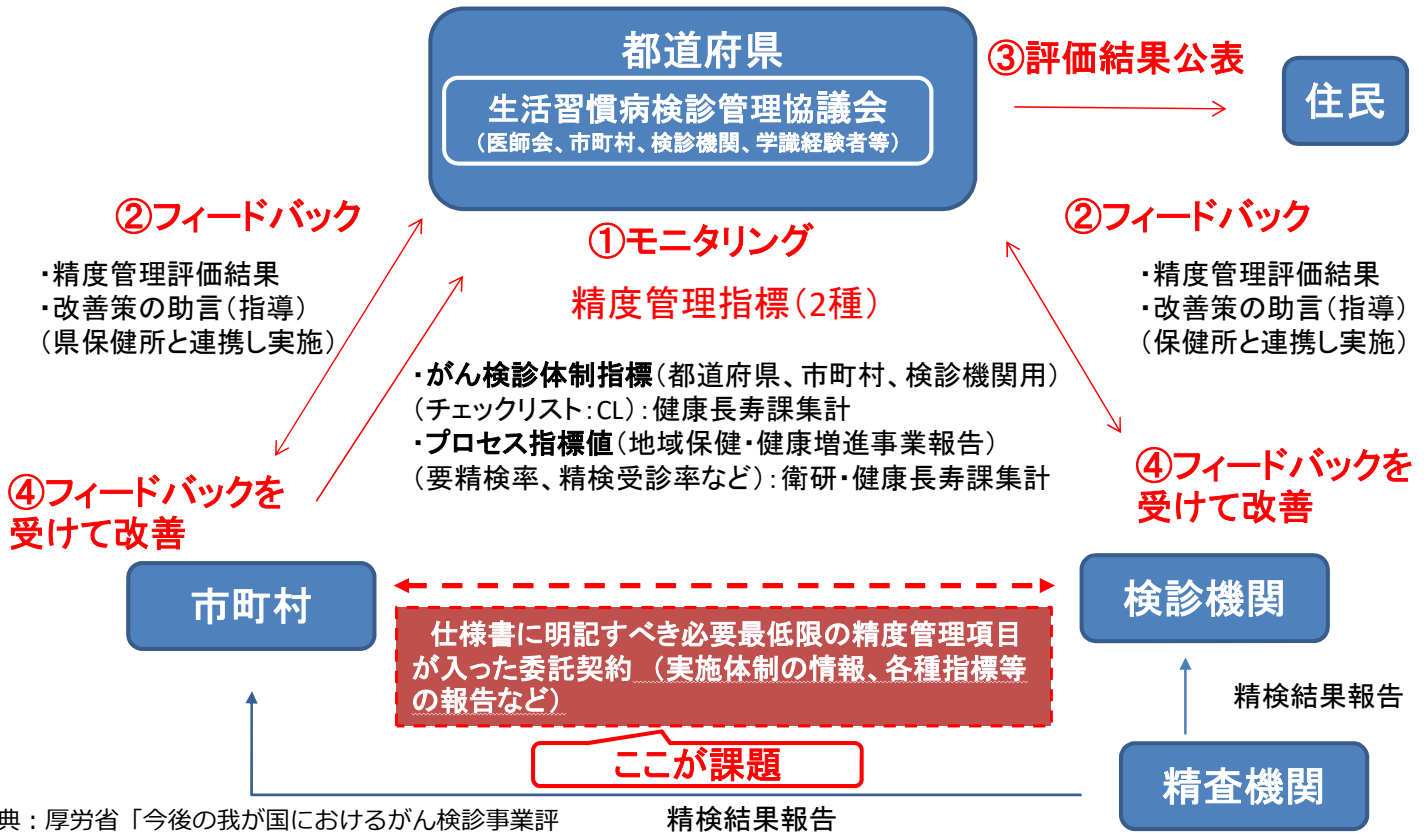
- △ 【国民健康保険の特別交付金】
国民健康保険の保険者努力支援制度
(がん検診＋歯科検診) R4:県平均35.2(最低5最高70)
全国37.4 / 70点満点

配点（がん検診のみ）40点満点	
①5がん検診の平均受診率が25%達成	15点
②全国上位3割相当の24.2%達成	10点
③ 5割相当の19.42%達成	5点
④H30比較して1%以上向上	10点
⑤特定健診との一体的実施	5点

市町村名	総事業費	令和4年度 内示額	
		国庫補助基本額	国庫補助予定額
那覇市	7,298,277	7,231,594	3,615,000
宜野湾市	206,082	93,504	46,000
浦添市	5,750,604	5,750,604	2,875,000
名護市	3,178,358	2,867,453	1,433,000
糸満市	1,587,564	296,175	148,000
沖縄市	1,838,484	614,083	307,000
豊見城市	4,743,019	3,567,593	1,783,000
うるま市	8,093,205	7,605,696	3,802,000
宮古島市	3,305,849	3,305,849	1,652,000
南城市	443,720	175,961	87,000
国頭村	392,120	312,860	156,000
恩納村	1,188,450	343,877	171,000
北谷町	2,226,254	1,902,528	951,000
中城村	2,840,380	1,032,864	516,000
南風原町	328,559	165,139	82,000
渡嘉敷村	21,792	5,748	2,000
竹富町	116,976	59,256	29,000
合計		35,330,784	17,655,000

がん検診の精度管理・事業評価体制

がん検診精度管理体制（全体像）



出典：厚労省「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」報告書にもとづくイメージ

精査結果報告

沖縄県生活習慣病検診管理協議会

H20.3.31厚労省健康局総務課長通知
「健康診査管理指導等事業実施のための指針について」
に基づき、各都道府県に「生活習慣病検診等管理指導協議会」を設置。

5分科会

1. 女性のがん検診
分科会(乳/子宮頸)

2. 消化器のがん検診
分科会(胃/大腸)

3. 呼吸器のがん検診
分科会(肺)

4. 循環器疾患等分科会
(休会中)

5. 生活習慣病登録・
評価等分科会

生活習慣病検診管理協議会

<主な協議内容>

がん検診事業の評価・課題検討

1. 技術・体制的指標
がん検診チェックリスト
(市町村)の分析・検討
2. プロセス指標
受診率・要精検率・精検受診率
などの分析・検討
3. 精密検査協力医療機関名簿
登載のための意見聴取

- ◎ 精度管理結果のフィードバック
(市町村・検診機関等へ会議・研修会)
- ◎ 市町村・検診機関向け課題検討・対策に
向けた助言(精度の低い機関)

結果を公表

※協議会・各分科会の委員は、医師(検診機関)・市町村保健師等から構成。

国の指針に沿ったがん検診の実施体制

市町村がん検診実態調査結果まとめ(R4.11簡易調査)

委託先検診機関	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
北部地区医師会	10		10		10		9		9	
中部地区医師会	5	27市町村で実施	5	27市町村で実施	5	26市町村で実施	7	30市町村で実施	7	30市町村で実施
那覇市医師会	3		3		3		7		6	
健康づくり財団	17		19		19		14		14	
日本健康倶楽部	2		2		2		0		0	
琉生病院	2		2		2		0		0	
(検診なし)	3	14	1	14	1	15	5	11	6	11

市町村がん検診実態調査結果まとめ(R4.11簡易調査) ①

[契約締結時] 検診機関へ委託内容の説明・確認調整を行っている。	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎対面・オンラインで確認	19	4	20	5	20	4	17	3	17	3
○メール・文書・電話で確認	16	22	19	21	19	21	18	26	17	26
×確認していない	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
×わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(検診なし)	3	14	1	14	1	15	5	11	6	11

[契約締結時] 検診機関へ仕様書の提供・送付を行っている。 (データでも可)	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎送付している	33	25	35	25	35	24	31	27	30	27
×確認していない	5	2	5	2	5	2	5	2	5	2
×わからない	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
(検診なし)	3	14	1	14	1	15	5	11	6	11

市町村がん検診実態調査結果まとめ(R4.11簡易調査) ②

[契約締結時] 国がん「仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目」最新版の反映状況。	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎最新版を提供している。	22		22		21		19		21	
△最新版ではないが送付している。	5		6		7		9		7	
△いつ時点の精度管理項目か不明だが送付している。	6		7		7		7		7	
×提供していない。	6		6		6		6		6	
(検診なし)	2		0		0		0		0	

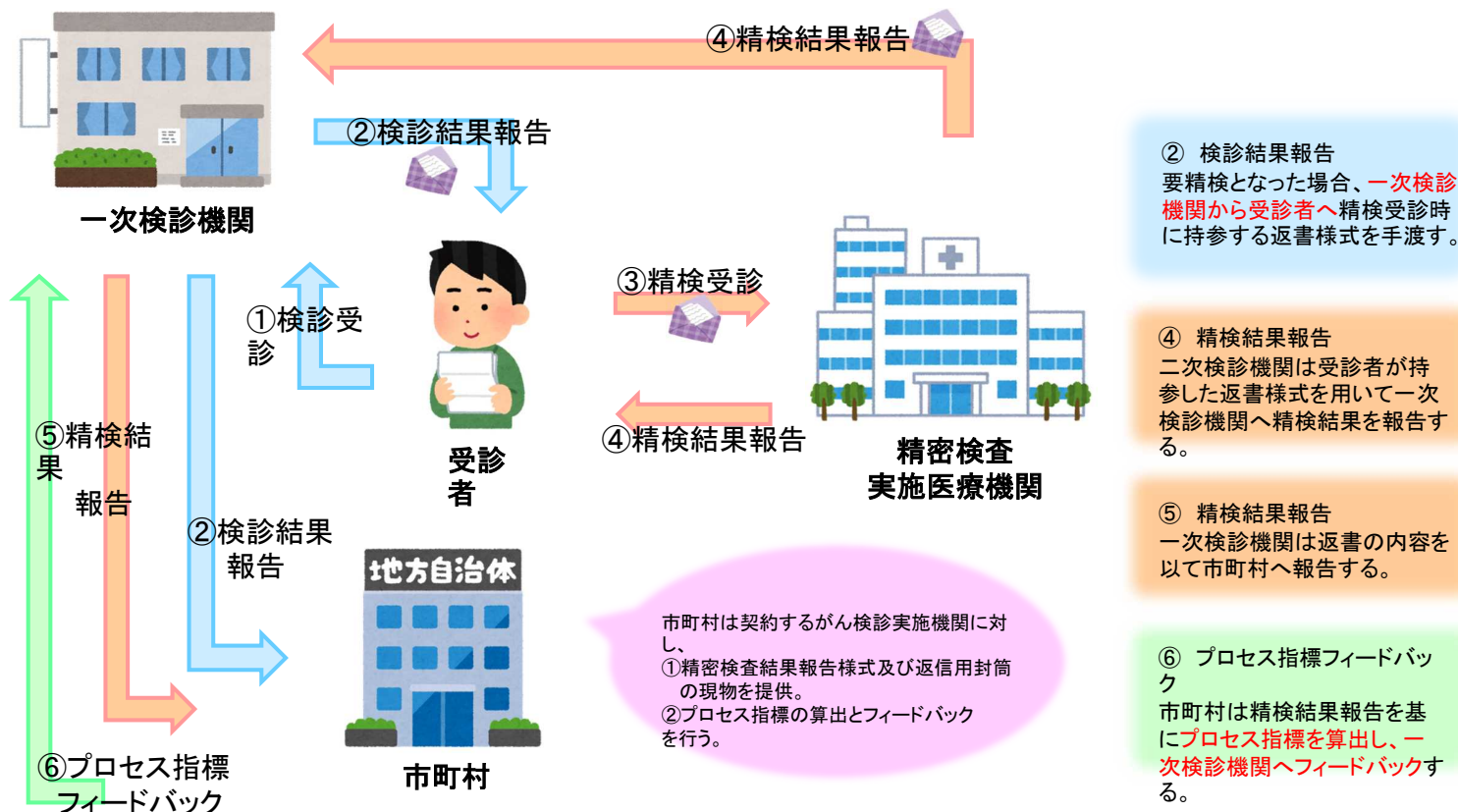
[完了検査等] 検診機関が仕様書に定められた条件どおりの検診を行った事後確認	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎確認あり	19	12	20	12	20	11	19	14	18	14
×確認なし	19	15	20	15	20	15	17	16	17	16
(検診なし)	3	14	1	14	1	15	5	11	6	11

市町村がん検診実態調査結果まとめ(R4.11簡易調査) ③

精密検査結果報告書(ピンク色の県統一様式)の使用、検診機関への送付(人数分、補充も含む)	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎市町村で印刷し検診機関へ送付(十分な部数を送付)	1	3	1	2	1	2	1	4	1	4
○市町村で印刷し検診機関へ送付(補充対応は不十分)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
△検診機関で印刷するよう依頼	31	18	33	19	33	18	31	20	30	20
×使用していない	4	4	4	4	4	4	2	5	2	5
×わからない	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
(検診なし)	3	13	1	13	1	14	5	10	6	10

受診者説明用リーフレットの使用、送付(人数分、補充も含む)	胃		大腸		肺		乳		子宮頸	
	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別	集団	個別
◎市町村で印刷し検診機関へ送付(十分な部数を送付)	21	10	21	10	21	9	20	11	19	11
○市町村で印刷し検診機関へ送付(補充対応は不十分)	5	4	5	4	5	4	4	4	4	4
△検診機関で印刷するよう依頼	2	5	3	5	3	5	3	5	3	5
×使用していない	7	6	8	6	8	6	5	7	5	7
×わからない	3	2	3	2	3	2	3	4	3	4
(検診なし)	3	13	1	13	1	14	5	10	6	10

精密検査報告ルート・様式の統一について



精密検査結果報告書			
一次検診機関記入欄			
氏名	生年月日	西暦	年 月 日 (歳)
検診日	西暦	年 月 日	
一次検診医療機関	異常所見		
検診医			
御高診結果 (二次検診機関記入欄)			
精密検査結果についてご記入の上、同封の返信用封筒にてご返送くださいますようお願い申し上げます。 なお、精密検査内容は実施した全ての検査にチェックをつけてください。			
精密検査受診日	西暦	年 月 日	
精密検査内容	<input type="checkbox"/> 1. 上部消化管内視鏡検査 <input type="checkbox"/> 2. 直接X線検査 <input type="checkbox"/> 3. 生検 <input type="checkbox"/> 4. 組織診断 <input type="checkbox"/> 5. その他の検査 : 検査法 ()		
診断日	西暦	年 月 日	
診断区分	<input type="checkbox"/> 1. 異常なし <input type="checkbox"/> 2. 粘膜内がん (T1b: 癌が粘膜にとどまるもの) <input type="checkbox"/> 3. 粘膜下層がん (T1b: 癌の浸潤が粘膜下層にとどまるもの) <input type="checkbox"/> 4. 進行がん (T2以上: 癌の浸潤が粘膜下層またはそれを超えているもの) <input type="checkbox"/> 5. 胃部以外の腫瘍からの胃部への浸透 (原発臓器:) <input type="checkbox"/> 6. 胃部の癌種以外の悪性の腫瘍 (カルチノイド・リンパ腫・その他 ()) <input type="checkbox"/> 7. 胃部の癌種以外の良性の腫瘍 () <input type="checkbox"/> 8. その他 (胃部に発生) : GIST・その他 () <input checked="" type="checkbox"/> 9. がんの疑いまたは未確定 <input type="checkbox"/> 10. 1~9以外で良性病変 (腺腫・ポリープ・潰瘍・胃炎・その他 ()) <input type="checkbox"/> 11. 1~9以外で胃部以外の悪性腫瘍 (十二指腸がん・食道がん・肝臓がん・その他 ()) <input type="checkbox"/> 12. 1~9以外でその他 ()		
※1~9のいずれにもあてはまらない場合は10~12に分類してください。			
<input type="checkbox"/> 1. なし : 次の胃がん検診へ戻す <input type="checkbox"/> 2. 定期的に経過観察 (ヶ月後予定)			

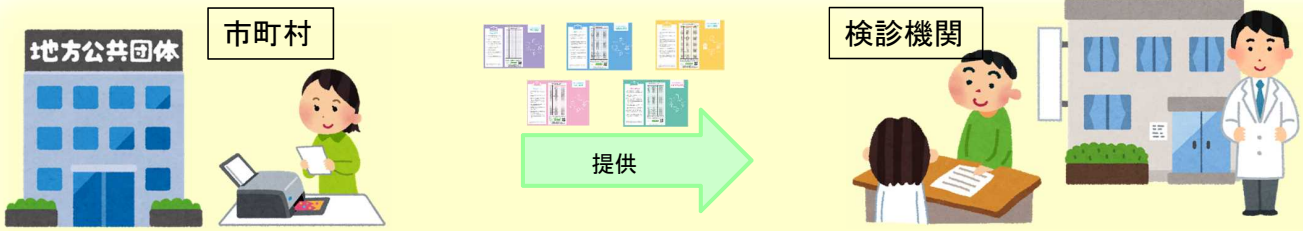
県内未把握率の改善につながる

「がんの疑いまたは未確定」
精密検査が継続中で確定していない場合に活用。
⇒最終検査結果については市町村から精密検査実施医療機関へ問い合わせる。

がん検診の精度管理のための精密検査結果の情報提供は個人情報利用目的による制限の例外にあたる。

※「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」(平成29年5月30日 個人情報保護委員会事務局・厚生労働省、令和2年10月一部改正)

受診者への説明：リーフレット配布の体制と意義について



①市町村にて検診機関ごとの受診者数に応じた必要部数のリーフレットを印刷準備する
 ※必要に応じて検診機関へリーフレットの在庫があるか確認する。
 ※データの提供ではなく必ず印刷準備し現物を提供する。

②検診機関にて受診者にリーフレットを配布。
 ※院内に掲示ではなく必ず持ち帰れるよう配布する。
 ※検診受診前(検査実施前)に配布。

「がん検診」これから受ける検査のこと(国立がん研究センター)



1. 要精検となった場合は必ず精検を受けること
2. 精密検査の方法
3. 精検結果の関係機関での共有
4. 検診の利益・不利益について(偽陽性、偽陰性)
5. がん死亡の上位に位置していること(疾病負担の大きさ)

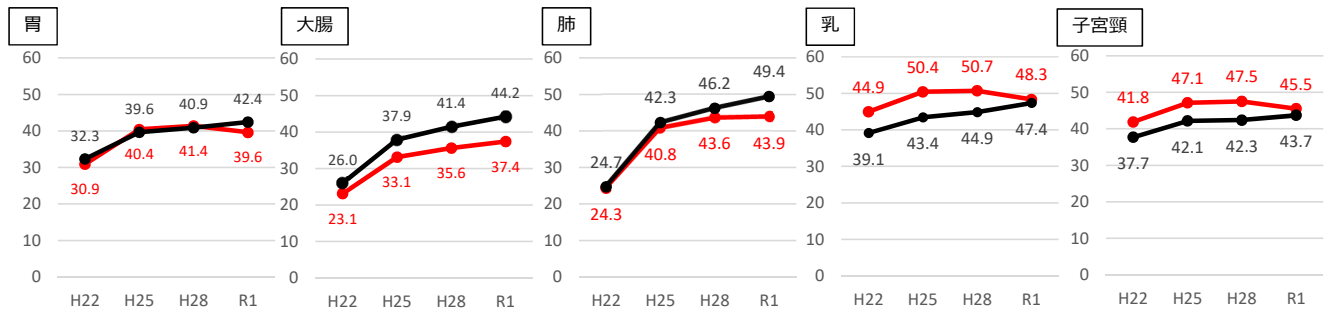
⇒プロセス指標の改善
 (精検受診率↑、精検未把握率↓)

がん検診受診率

第3次沖縄県がん対策推進計画(2018-2023)では、**指針5がん(胃/大腸/肺/子宮/乳)全て受診率50%に目標設定。**

国民生活基礎調査による沖縄県のがん検診受診率は、**指針5がんとも目標値の50%を達成していない。全国と比較して、胃、大腸、肺の受診率が低い状況となっている。**

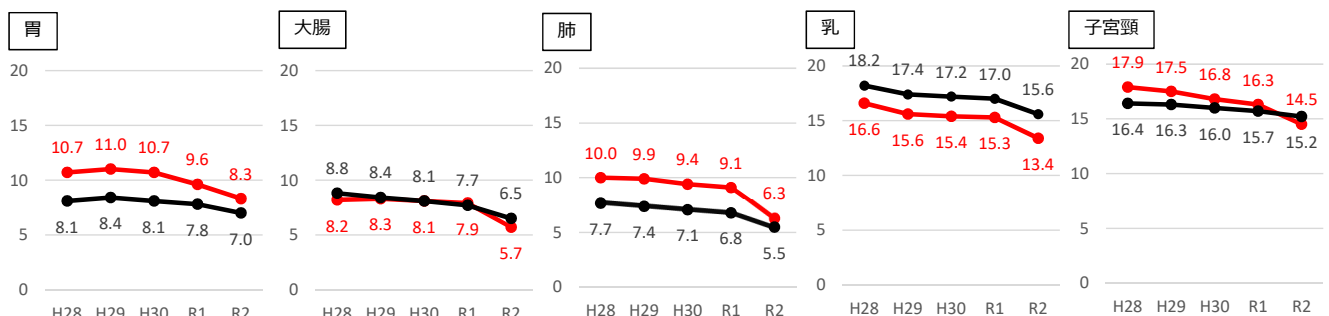
国民生活基礎調査



- ・ 厚生労働省「国民生活基礎調査」による受診率 (アンケートに対する自己申告による回答)
 (対策型検診・職域検診・人間ドック・かかりつけ医での受診等)
- ・ 算定年齢：40~69歳(子宮頸がんのみ20~69歳) 調査頻度：3年に1回

地域保健・健康増進事業報告

【参考】令和2年度地域保健・健康増進事業報告(市町村実施<対策型>がん検診受診率)による受診率
 感染症の影響が現れ始め、**令和2年度の受診率が大幅に落ち込んでいる。**(特に肺がんはR1の約2/3)



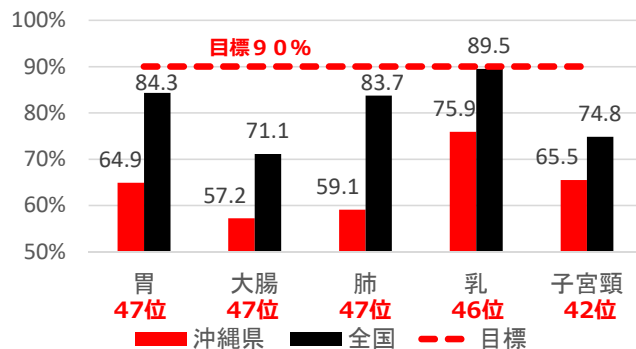
- ・ 厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告」による受診率 (対策型検診のみ。市町村報告による実数積み上げ)
- ・ 算定年齢：40~69歳(子宮頸がんのみ20~69歳) 調査頻度：毎年

がん検診精密検査受診率

- 第3次沖縄県がん対策推進計画(2018-2023)では、**5がん(胃/大腸/肺/子宮頸/乳)全ての精密検査受診率90%を目標**としている。
- 沖縄県における精密検査受診率は、**5がんとも、目標値の90%には至っておらず、全国最下位レベルである**状況。
- 要精検者の精密検査結果の把握状況についても、**5がんとも未把握率が高く(悪く)、全国最下位レベルである**状況。
(許容値は10%以下)

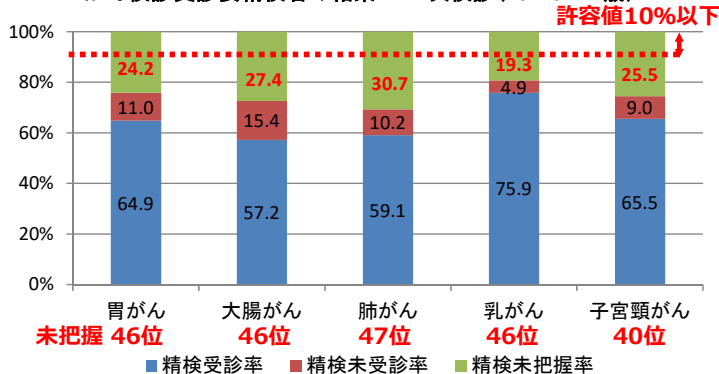
(精検受診率+未受診率+未把握率=100%)
引き続き、**未把握率の改善(低下)**に向けた取り組みが必要である。

精密検査受診率 R1一次検診 (40<20>-74歳)



出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告

がん検診受診要精検者の結果 R1一次検診(40<20>-74歳)

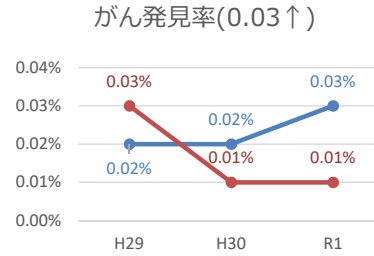
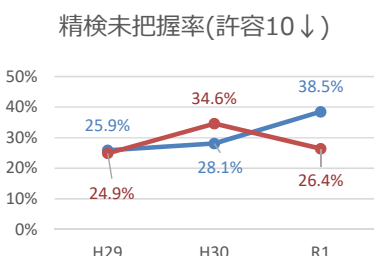
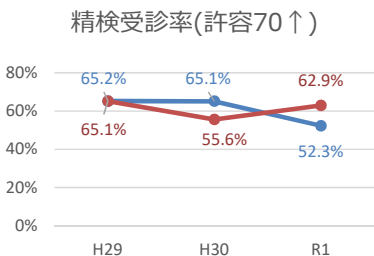
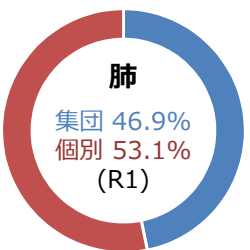
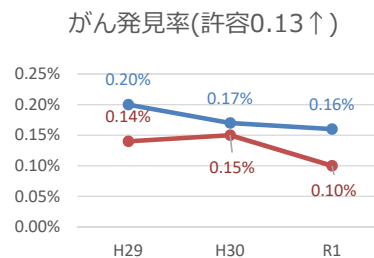
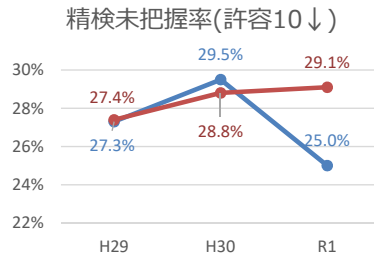
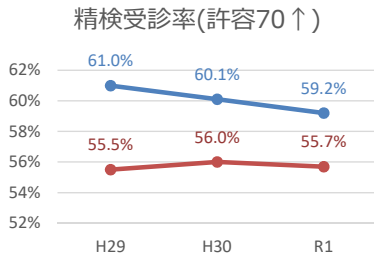
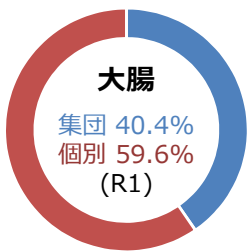
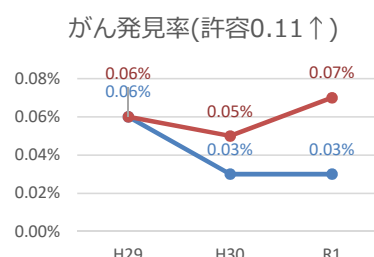
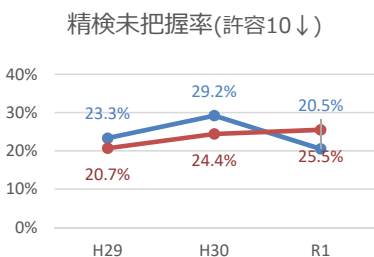
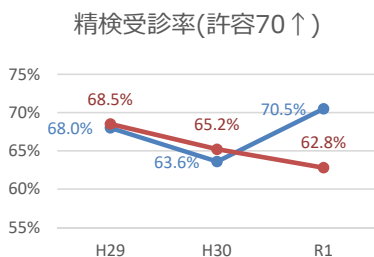
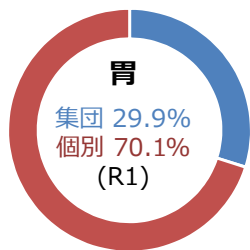


出典：令和2年度地域保健・健康増進事業報告

がん検診プロセス指標 (集団検診 vs 個別検診)

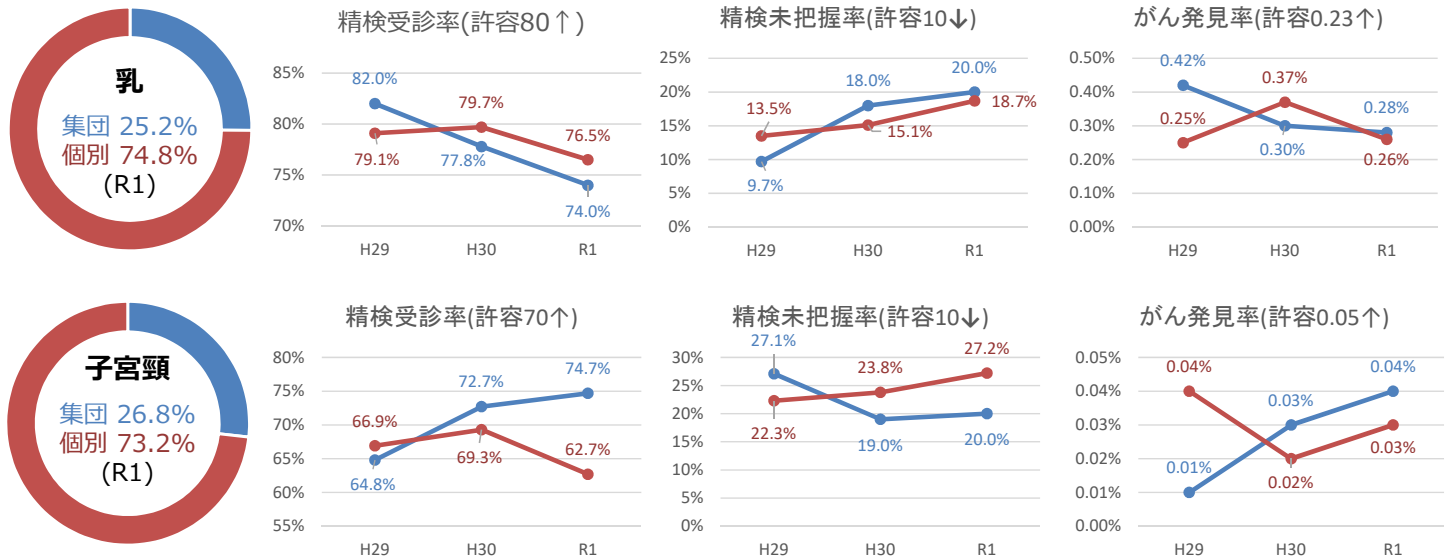
各年度地域保健・健康増進事業報告から県集計。(表示年度は一次検診受診年度)

対象：沖縄県全体



がん検診プロセス指標（集団検診 vs 個別検診）

各年度地域保健・健康増進事業報告から県集計。（表示年度は一次検診受診年度） 対象：沖縄県全体



課題：胃内視鏡検診ダブルチェック体制の構築

本来あるべき姿

認定医等による画像のダブルチェック(必須)

- ↑ ・仕様書に明記すべき必要最低限の精度管理項目(胃がん検診)
- ・胃がん検診のためのチェックリスト(検診実施機関用)

現状

- ・R2内視鏡受診 全国33.6% **沖縄53.8%** (R2地域保健・健康増進事業報告)
- ・R4胃内視鏡実施 21市町村→75機関 (R4がん検診精度管理調査)
 - うち、認定医等がダブルチェック実施 → 22機関のみ **(29%)**
 - 認定医以外のダブルチェック実施 → 8機関
 - ダブルチェックしていない → 37機関

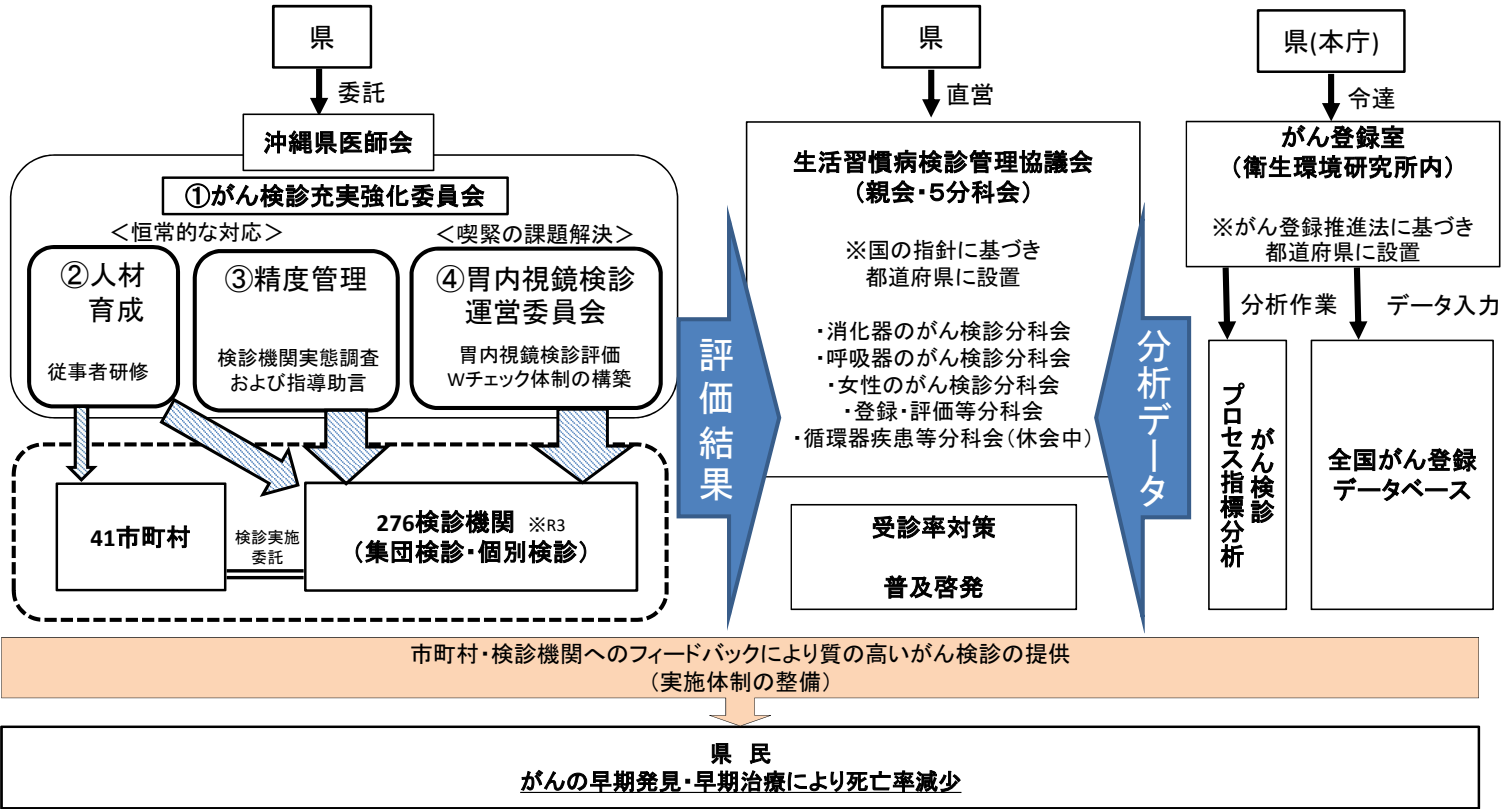
・胃内視鏡受診者の割合は高いが、がん発見に結びついていない(がん発見率44位・陽性反応適中度最下位/46都道府県中)

沖縄県がん検診充実強化促進事業(H30-)

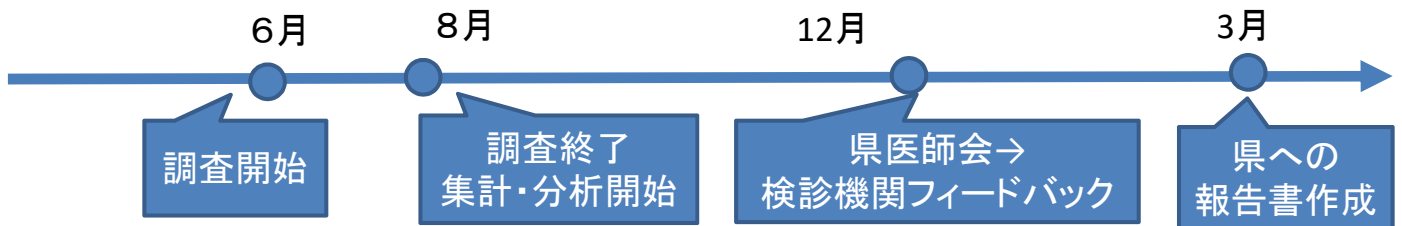
充実強化促進事業（県医師会委託）

生活習慣病検診管理協議会

がん登録



検診機関の精度管理・がん検診充実強化委員会



がん検診充実強化委員会メンバー

氏名	所属・役職	部位・備考
高橋宏和	国立がん研究センター 社会と研究センター検診研究部検診実施管理研究室長 がん対策情報センターがん医療支援部検診実施管理支援室長	アドバイザー
金城福則	浦添総合病院消化器病センター顧問	大腸・胃
川畑勉	独立行政法人国立病院機構沖縄病院院長	肺
諸見里秀彦	沖縄県産婦人科医会理事・中頭病院	子宮
金城渚	一般社団法人琉球生命済生会 琉生病院 副院長	胃
宮国孝男	那覇市立病院外科部長	乳
玉城研太郎	沖縄県医師会理事・那覇西クリニック診療部長	乳(担当理事)
新城光雄	沖縄県保健医療部 保健衛生統括監	行政

精度管理の取組計画（調査もの関係を中心に）

	時期	種別	調査対象	名称	内容・対象年度等
1	7月～9月	国調査	市町村	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	厚生労働省（国がん受託）による全国調査の県分とりまとめ（前年度の実績を把握）
2	5月下旬～7月	県調査	検診機関	(胃/大腸/肺/乳/子宮頸)がん検診精度管理調査（検診機関用）	県医師会に委託して調査実施 検診機関のチェックリスト使用状況
3	7～3月	県制度	検診機関	沖縄県がん検診精密検査協力医療機関名簿の作成	（来年度に使用する名簿） 6の分科会・協議会に諮る
4	11月 (例年4月中旬～5月)	県調査	市町村	市町村がん検診実態調査（例年4月/R4は簡易調査）	沖縄県独自調査 （当年度の事業計画を把握）
6	12～3月		県	沖縄県生活習慣病検診管理協議会	協議会及び5分科会の開催
7	12月初旬 ～2月初旬	国調査	市町村	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	国立がん研究センターによるweb 全国調査の県分とりまとめ （当年度の実施体制等を把握）
9	3月 ～翌年度8月	国調査	県	生活習慣病検診等管理指導協議会の活動状況調査	国立がん研究センターによる都道府県対象の調査 （令和4年度の実施体制を報告）

※ほか随時、厚労省調査、国がん調査（例：大腸がん検診精検受診率改善に向けた体制に関する実態調査<R4は延期>）等もあり。

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較

男女計 40-74歳

集団検診+個別検診

XP+内視鏡

R1一次検診受診者→R2までの精検受診報告

Summary table showing key indicators: 要精検率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未把握率, がん発見率, 陽性反応適中度. Includes national averages and prefectural data for Okinawa, with Okinawa highlighted in yellow.

◆市町村別

Main table of municipal data comparing 20 municipalities across various metrics. Okinawa's municipalities are highlighted in yellow.

◆二次医療圏別

Table comparing municipalities within secondary medical districts (宮古, 八重山, 那覇). Okinawa's municipalities are highlighted in yellow.

※ 胃部X線(40-74歳)+胃内視鏡(50-74歳)の合計

厚生労働省「令和2年度 地域保健・健康増進事業報告」(R4.3公表)から

背景黄色(未受診率) …見かけ上は許容値に達しているが、未把握率が高いことに起因するもの。

R4沖縄県衛生環境研究所・健康長寿課集計

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較 (R1-1次検診受診者-R2までの精検受診者)

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較

Table with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率. Includes a summary row for '市町村別'.

男女計 40-74歳

Main table for 40-74 age group with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率. Includes a summary row for '市町村別'.

Summary table for 40-74 age group with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率.

胃がん検診 プロセス指標 市町村比較

Table with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率. Includes a summary row for '市町村別'.

男女計 50-74歳

Main table for 50-74 age group with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率. Includes a summary row for '市町村別'.

Summary table for 50-74 age group with 10 columns: 要請率, 精検受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率, 精検未受診率.

大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較

Table with 10 columns: 要精検率, 精検受診率, 精検未受診率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率. Includes summary rows for 40-74歳 and 男女計.

市町村別

Main table for 大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較, listing 47 municipalities and their respective data points across various metrics.

一次検診別

Summary table for 大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較, showing regional and national averages for different screening methods.

※見かけ上の検診率にしているが、未把握率が高いことにより起きているもの。

厚生労働省「令和2年度 地域保健・健康増進事業報告」(R4.3.25発)から

大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較

Table with 10 columns: 要精検率, 精検受診率, 精検未受診率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率, 精検未把握率, がん発見率. Includes summary rows for 40-74歳 and 男女計.

市町村別

Main table for 大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較, listing 47 municipalities and their respective data points across various metrics.

一次検診別

Summary table for 大腸がん検診 プロセス指標 市町村比較, showing regional and national averages for different screening methods.

※見かけ上の検診率にしているが、未把握率が高いことにより起きているもの。

厚生労働省「令和2年度 地域保健・健康増進事業報告」(R4.3.25発)から

師がん検診プロセス指標 市町村比較

男女計 40-74歳 集団検診 R1一二次検診受診者-R2までの精検受診率

師がん検診プロセス指標 市町村比較

男女計 40-74歳 個別検診 R1一二次検診受診者-R2までの精検受診率

市町村別 市町村別

市町村別 市町村別

二次医療機関別

二次医療機関別

乳がん検診 プロセス指標 市町村比較

Table with 10 columns: 性別, 要精検率, 精検率, 精検未受診率, 精検未受診率, がん発見率, がん発見率, 精検未受診率, 精検未受診率, 乳がん検診受診者-R2までの精検受診率. Includes rows for 40-74歳 and 40-74歳.

Table with 10 columns: 性別, 要精検率, 精検率, 精検未受診率, 精検未受診率, がん発見率, がん発見率, 精検未受診率, 精検未受診率, 乳がん検診受診者-R2までの精検受診率. Includes rows for 40-74歳 and 40-74歳.

Main table for 40-74歳 個人検診, listing municipalities and their respective cancer screening metrics across various categories.

Main table for 40-74歳 集団検診, listing municipalities and their respective cancer screening metrics across various categories.

Summary table for 40-74歳 個人検診, showing national and regional averages for various screening metrics.

Summary table for 40-74歳 集団検診, showing national and regional averages for various screening metrics.

※黄色(体診受診率) ... 思かげ上げが登壇に選んでいるが、未把握率が高いことと起因するもの。 R4市町村がん検診担当者等研修会 [県説明資料] P23

